

## 磐梯朝日国立公園（磐梯吾妻・猪苗代地域）の 公園計画の変更（一部変更）に関する概要

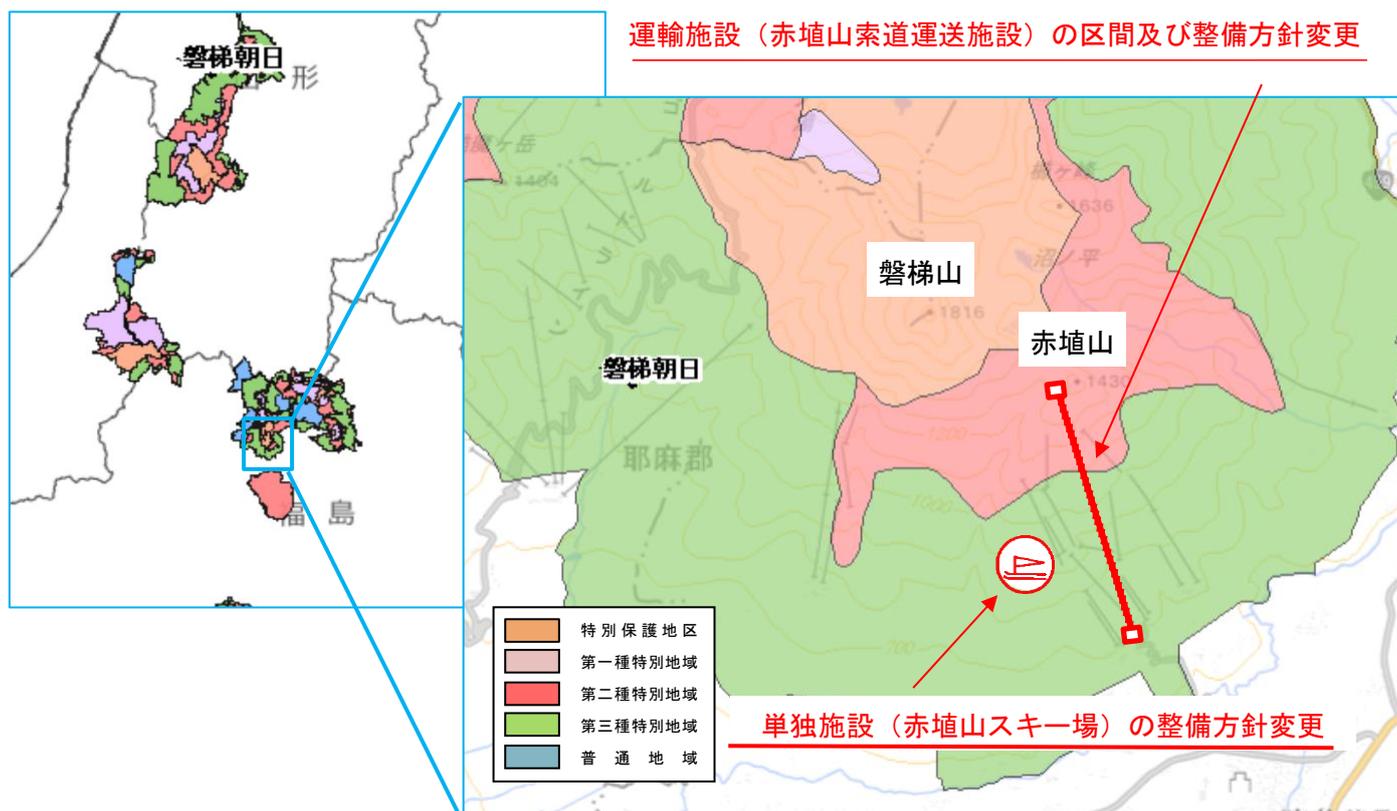
### 1. 背景

磐梯朝日国立公園は、東北地方中南部に位置し、山形県・福島県・新潟県の3県にまたがり、出羽三山・朝日地域、飯豊地域、磐梯吾妻・猪苗代地域からなり、昭和25年（1936年）に国立公園に指定されました。このうち、「磐梯吾妻・猪苗代地域」は、山形県・福島県にまたがり、爆裂式火山である磐梯山とその北側の裏磐梯を有する磐梯地区、西吾妻山を最高峰とする吾妻連峰と安達太良山を包括する吾妻地区、及び猪苗代湖を包括する猪苗代地区の3地区に分けられ、登山や自然探勝をはじめ多様な利用がなされています。

磐梯地区のうち、特に磐梯山周辺は、猪苗代湖や吾妻連峰の眺望、高山植物群落の観賞、登山、スキーなどでの利用者が多く、特に秋の紅葉シーズンには一部の登山口に利用者が集中し、登山道の渋滞や周辺道路の路上駐車等の課題が生じています。そのため、今回はこれらの動向を踏まえ、磐梯山に連なる赤埴山の植生復元を図りつつ、磐梯山の利用分散を進め、自然公園の適正な利用を図るため、公園計画の一部変更（利用施設計画の変更）を行うものです。

#### 磐梯朝日国立公園（磐梯吾妻・猪苗代地域）

※今回の変更点（利用施設計画の追加・削除は伴わない）



### 2. 変更案のポイント

磐梯山に連なる赤埴山の植生復元を図りつつ、磐梯山の利用分散を進め適正利用を図るため、赤埴山スキー場の既存施設の統廃合や周辺の植生復元を図ることを前提に、赤埴山索道運送施設の区間及び整備方針の変更を行うものです。

### 3. 公園計画の変更案の詳細

- ・ 単独施設

- 「赤埴山スキー場（福島県耶麻郡猪苗代町）」の整備方針の変更

- ・ 運輸施設

- 「赤埴山索道運送施設（福島県耶麻郡猪苗代町）」の区間及び整備方針の変更